

みなさんをご存知でしょうか？
綿花の自給率は限りなくゼロに
近く、私たちが普段身に着けている
綿製品の原料は、ほぼ100%を外国
産綿花に頼っていることを。

2012 全国コットンサミット in 境港市

かつては、日本各地で栽培され、織物にして普段着として日常の生活で使われていた国産綿花はすっかり姿を消してしまいました。国の統計からも「綿花」の項目は削除され、綿を栽培、加工し、使用する文化も忘れられつつあります。

このような状況の中、全国各地でもう一度、綿の栽培、文化を見直す動きがはじまっています。

境港市においても、かつて市内一帯で栽培され、北前船によって全国にブランド綿として名を馳せた「伯州綿（はくしゅうめん）」について、平成21年度から復活を目指し本格栽培に取り組み始め、栽培サポーターの人々にも支えられ、今年度の栽培面積は2.6ヘクタールにもなりました。

このたび国産綿花の主要栽培地である境港市に、全国の綿栽培地域、団体や繊維産業に携わる関係者が集結します。

このサミットは、様々なプログラムを通じて、全国各地の綿栽培関係者との情報交換、交流を行い、国産綿花の持つ大きな可能性を探り、国産綿花を見つめ直すきっかけとなるイベントであり、伯州綿の魅力も全国に発信します。

◎と き 10月13日（土）

◎ところ 市民会館 ほか

◎プログラム

【プロローグ】

10:00～ 伯州綿 綿畑見学ツアー（伯州綿栽培畑）
伯州綿ワークショップ

12:00～ 全体会開場・受付
さかいみなと食堂（飲食ブース）

【全体会】

13:30～ オープニングセレモニー
13:50～ 第1部 パネルディスカッション
15:30～ 第2部 全国の活動報告

【交流会】

18:30～ 交流・懇親会（由志園）

※ワークショップは事前申し込みが必要（先着各20人）

※交流・懇親会は参加費1人5千円と事前申し込みが必要

◎主な内容

第1部 パネルディスカッション

『伯州綿』の魅力と価値～みんなで磨こう日本の宝～

コーディネーター 佐古 和枝さん（関西外国語大学教授）
パネリスト 田中 博文さん（鳥取県弓浜緋協同組合）

樽井 廣己さん（樽井繊維工業㈱）

藤澤 徹さん（㈱新藤）

渡邊 智恵子さん（㈱アバンティ）

第2部 全国の活動報告

◇東北復興支援活動の取り組み

東北コットンプロジェクト

みんなDE笑顔プロジェクト（米子南高等学校）

◇全国各地区

サムライジーンズ（兵庫県篠山市）

ジェイギフト（愛媛県今治市）

三河織物工業協同組合（愛知県蒲郡市）

和綿倶楽部（茨城県つくば市）

全体会に参加すると、【伯州綿×反木綿バッジ】を先着510人にプレゼント！

さらに、伯州綿を100%使用した【赤ちゃんおくるみ（非売品）】が当たる抽選会も開催！！

◇申し込み・問い合わせ先

2012 全国コットンサミット in 境港市実行委員会事務局（商工農政課内） ☎ 47-1049